

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	フリースマイルNEXT		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月5日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生徒の状況や発達段階に応じた支援の提供	進路面や学習面、ソーシャルスキル面など、生徒の状況に合わせて必要な支援を検討し、支援を行うことができている。	アセスメントや状況把握、支援検討を丁寧に行い、具体的な支援に生かすとともに、成果や課題を話し合い、支援の充実を図る。
2	活動計画や業務に関する検討と改善	日々の打ち合わせや月ごとのミーティングにおいて、活動計画や支援内容、生徒の状況共有、業務改善について話し合うことができている。	支援内容の充実や業務改善のための打ち合わせを継続して行うとともに、職員の資質向上の意識を高める取り組みとして研修等も実施していく。
3	保護者との連携	面談や連絡、送迎の際に状況の共有を図ったり、生徒の成長について伝えたりすることができている。	生徒の状況や良さ、課題について保護者と共通理解を持つとともに、保護者のご意向を踏まえて、支援計画の作成や日々の支援に生かすことに努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族等も参加できる研修会の実施、保護者同士の交流機会の提供	駐車場等の関係で、事業所で保護者会等を実施することを控えている状況である。	保護者の希望や要望をお聞きした上で場所や日時、内容を検討し、保護者同士の交流会や研修会を実施する機会を設けていきたい。
2	地域交流の活動機会の提供	情報収集を行っている段階で、交流活動の実施に至っていない。	地域資源を活かした活動を工夫して行い、地域の方との交流を兼ねた活動の実施について検討する。
3	関係機関との連携	相談支援事業所とは連携を図る機会があるが、児童発達支援センターと連携を図る機会はなかった。	情報共有や支援検討を行い、より良い支援につながるよう連絡の取り合いや担当者会議への参加を積極的に行う。